

静岡県警察
警察行政職員

少年警察補導員

- あなたの一言が、
誰かを支える力に -



ポイント



捜査はできませんが、

犯罪や被害が起きる前の

「**予防**」

犯罪や被害からの

「**立ち直り**」

の両方を支えることができる、

とても**大事**なお仕事です。



人と関わる中で、自分自身も

人として**成長**できます！

主な業務は

「**少年相談**」です。

▶▶ 20歳未満のこどもの
犯罪や**被害**、**トラブル**に
関する相談を受けて、学校・
医療機関などと連携しながら
回復を目指します。

▶▶ 相談は**面接**、**電話**などで
受けています。

場合によっては、家庭訪問を
することも！

面接（カウンセリング）のほか、
心理検査や**体験活動**
（農業、調理、手芸、工作など）
を行い、立ち直りを支えます。

もっと詳しく知りたい人は
このチラシの裏面と
HP&SNSをチェック！



静岡県警察本部
少年サポートセンター

HP



SNS





少年警察補導員 のこと



～先輩職員の「生」の声からお答えします～

仕事のやりがいを 知りたい!

- ◆ 被害にあった子が少しずつ前向きに生活できるようになった
- ◆ 最初はあまり話してくれなかった子がだんだんと心を開いてくれるようになった
- ◆ 担当した子の問題行動が落ち着き、うれしそうに自分から近況報告をしてくれるようになった

…など、子どもたちの
変化や成長に寄り添える
ことがこの仕事のポイント!



警察で働くのって やっぱり大変?

これは正直、**YES**かな。
警察に相談に来る人って、
やっぱりすごく困っている人。
事件に発展するような相談も
あるから、受けた相談には責任を持つ必要がある。
でも「一人で全部やる」
というわけではないし、
警察官とも協力して対応
できるから、安心してね。

仕事をするために どんな勉強が必要?

学生時代には

心理学 教育学
社会学 社会福祉学

などを勉強していた人が多いです。

働く中で学ぶことも多く、
各種研修も充実!

経験や学んできたことは、
直接仕事に生きます!

どんな人が 向いてるの?

「**困っている人の助けになりたい**」

と思える人かな。

立派な資格を持っていたり、
「特別な人」である必要はありません。

☆人の話をきちんと聴く
☆相手の気持ちと背景を考える

…これさえ意識してくれば、
きっと大丈夫。

先輩職員にも苦手なことはあるので、
お互いフォローし合って働いています!



▼▼ お問い合わせはこちら ▼▼

054-271-0110 (代)

静岡県警察本部人身安全少年課

〒420-0853

静岡市葵区追手町6番1号 (静岡中央警察署内)